



# 令和6年度 南丹市立八木東小学校グランドデザイン

＜教育目標＞ 意欲をもって学び、ふるさとを愛する心豊かな児童の育成

学校教育の重点(京都府教育委員会)

全教職員の協働体制のもと 人権教育を基盤として  
一人一人が大切にされ、一人一人が輝く学校に！

南丹市教育の指針(南丹市教育委員会)

すべてをつなげて 高める

## 自己肯定感・有用感

## R 実態把握

## 主体的な姿

(児童・教職員)

○授業に活かそう 生徒指導の4機能

## 国語-特活-道徳

○聴きたい、考えたい、伝えたい  
聴かせたい、考えさせたい、話し合わせたい

心が動く授業(話す・聴く)

○自分も人も楽しい

特別活動(児童初)

○改善しよう 日常生活

・行こう 図書室 読もう本 (読書活動)

・続けよう 体づくり

・守ろう 健康や命

○本音で語ろう 道徳授業

○楽しく学ぼう 外国語活動

・人の役に立ちたい。自己存在感  
・自分で決めたい。自己決定  
・仲間の考えを知りたい。

共感的理解

・間違っても当たり前・人の頑張り  
を認め、常に相手軸に立つ言動への導き

安心・安全の風土の醸成

○役割と責任を与える

○達成感・成就感をもたせる

・少し上の新たな価値を目指さず。  
目標設定と継続した取組の意識付け

- 1 あいさつ ありがとう  
ごめんなさいは 自分から<習慣>
- 2大切にしよう自分 人の気持ち  
<人権教育・特別支援教育>
- 3 自分から 見て聴いて  
考えて伝えよう<校内研究>
- 4 やりとげよう 決めたこと  
自分のこと<学び・役割・目標>

## 人権教育

- ・同和教育の手法を活かす
- ・学年会-ブリッジ会議で情報共有
- ・教職員人権研修(定期的)

## 特別支援教育

- ・通常の学級に在籍し、特別に支援が必要な児童への個別最適な指導
- ・児童・保護者に寄り添う

## 評価・ワンアップ

○前向きになる 声かけを

○ほめよう 育てたい児童の姿を

○みんなでやりきった 達成感を

○共有しよう 振り返りを

・家庭・地域・学校とつながり

のある連携(日々の連絡・学級通信・ホームページ・学校だより・防災無線・PTA広報等での成果の報告)

## 体験・挑戦

○有効に活用しよう タブレット

○連携しよう 八木中学校ブロック

(人権教育・みんなで道徳・あいさつ運動・児童生徒発の取組)

○楽しもう 校内研究会(積み重ね)

・学校行事・体験活動・PTA親子活動

(自然・学習発表・宿泊等)

・キャリア教育(心躍る先輩からの話)

## 主体的・対話的で深い学びへ

○安心・安全な学校

○教育環境の整備

○教職員の資質能力の向上

○子どもと向き合う職場

防災・安全指導  
食育指導

## 家庭・地域とつなげる「地域とともにある学校づくり」

業務改善  
効率化・役割化

## 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)と熟議

＜共通子育て目標＞ 「心と心をつなぎ <sup>ふるさと</sup> 子どもも地域も元気に！」

～地域が育む豊かな心・輝く子ども～

PTA、地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)との連携

## キャッチフレーズ

あ りがとう

い っぱい

さ かせて

つ ながろう